

祝辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

本日の入学式にあたり、津幡南中学校PTAを代表いたしまして、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

みなさんにとっては、初めての制服、初めての中学校、初めて出会う先生方に、そして、初めての同級生。

人は、一人で初めてを迎える時、心細く緊張し、多くの人が不安を感じ、しかし、一方では期待感と楽しみでワクワクする前向きな気持ちもあったかと思えます。

皆さんは一人である時、どちらの思いが大きかったでしょうか？

今は新しい先生方に温かく迎えられ、知っている同級生にも出会い繋がりを持ち始め、人と繋がることで期待感と楽しみが大きく膨らみ始めたのではないかと思います。

皆さんには多くの出会いを通して、自信と勇気を付け、自分自身に沢山の力を付けてほしいと思います。

そして、その自信と勇気を小さな行動に変えて今の自分に挑戦してください。

小さな行動、その一歩、そして、その積み重ねが、きっと皆さんを大きく成長させてくれると思います。

さて、保護者の皆さま、謹んでお祝い申し上げます。

今、子供たちが生きていく時代は、数多くの新しい職業ができ、コロナ禍において生活習慣が大きく変わり、予測困難な時代になりました。子供たちは、この時代を生きていくために必要な資質、能力を身に付けていくことが求められます。私たち大人も考えながら、一緒に学び成長するそれが大事なのではないでしょうか。

その為にも私たち大人が見識を広げ知識を持って先生方や地域の方々としつかり繋がり、防災や犯罪の問題、SNSなどの問題、また複雑に絡み合った心の問題などPTA活動を通じて「子供たちの為に」、この学びを共に深め、子供達を導いていけたらと思いません。

校長先生はじめ教職員の皆様におかれましては、このような状況下にあつて万難を排し、本日の式典を準備・挙行くださいました。改めまして感謝申し上げます。次第です。ありがとうございます。

子供たちには、勉強以外に自立の心、共生の心など沢山の教育と指導があることと思ひます。心は心を持って育てるもの、と私は考えます。どうぞ3年間 宜しくお願い申し上げます。

ご来賓の津幡町教育委員会教育部長 吉本 良二様には、お忙しい中、ご臨席賜り誠にありがとうございます。

今後ともご協力とご支援を宜しくお願い致します。また、本日ご臨席いただくことが叶いませんでした地域の皆様、関係者の皆様にはこの場をお借り致しまして、重ねてお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日、こうして集まり入学式を挙行できますことの 当たり前に感謝をし、3年後、皆さんが一回りも二回りも成長した姿を見せてくれることに期待をして、本日の祝辞とさせていただきます。

令和三年 四月七日

津幡町立 津幡南中学校 P T A代表 森 博幸